育賞

チー教介

ペスタロッ紹こ

受賞を

次氏

洋

山田

代、中国
少年時年、東京
れる。1953
画助監督
で帰国。
所に映監督とな
船撮影
以来50作
発表、
『同胞』
二階の他
よ』を
『家族』など監
る。他に『学校』
ンカチ』
によってペ
功績に言える。
多数。
大きな人物と氏のメッ
さわしい関わる人間形
ものに氏家族を間中学
は、現氏は、代ライブ
ある。彼同時に居場所
校』（岩の学校のため
、昼間
や貧困え、学
どもたち点を換育」に
たちに視めの教育
になるだ寅さんの学
視点は
『寅さ示され
、1982）
93）は、映画
326、19た氏に現代日
ある。まの中でめつつ、
（1991）を見つ あるい
親子関係もり、もちろ
さ、ぬくいる。リーズ
め続けてよ』関係、
はつらいる家族とも
郎をめぐき笑いき点で
歌が、泣れる
は特筆さ

『寅さんの学校論

らのれがか人のるペの長、教本。点タはいそる困えス
が彼そ際はこせ
な。ペ成係を日よい視スれてこえの与ペ
しる。りの面拠た。大せ問間のこ代って品な。面アく現望4
エッとあた由他依っ増さの人子ある現言作うる直ィ深。希第彰し
の基人に不がれもも性なはり親にさる監のでメかあ気し、顕く
生活をした期そ、そ要像題あるる係まのこの自画くも美対高
方心し成等っとき必余実でけ関はでく、も々映広でうに
ダ育母接生平あ序とのをとのおうれ題多てる我、幅のが繊
ス教やをの不で

ブックレ（岩波ブックレット）